

(課題名:シート状IoTセンサと連携するクラウド型胎児モニタの開発)

(研究開発機関:株式会社クラウドセンス/事業化支援機関:一般社団法人MAKOTO)

## 補助事業の成果の概要

### 技術開発課題の概要

- シート状IoTセンサから母胎の生体情報を収集してクラウド上で解析し、早産や陣痛の予兆を客観的に検知するモニタリングシステムを開発。

### I-Challenge! における成果

- シート状IoTセンサを手作り試作し、クラウド対応のアンプとスマートフォン用アプリを開発、遠隔にて母子の生体情報(心電信号など)を観測することを実現する(現在開発途上で3月に達成見込み)。

### 事業化支援機関からのコメント(支援を行うことを決めたポイント、行った支援等)

- 異常分娩の抑制という社会的意義と、同社の解析技術シーズを評価させて頂き、支援させて頂きました。資金調達支援活動を主に実施。



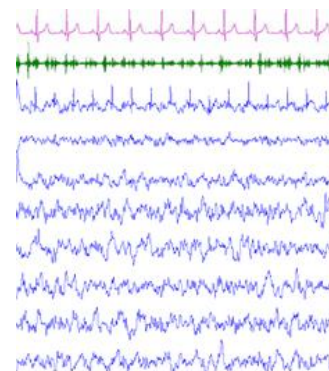
シート状IoTセンサ(手作り試作)



クラウド対応アンプ



クラウド解析システム



母子心電波形等